

● 目次

改訂版まえがき

序章 自己決定権と人間の尊厳

生命倫理の原点から

1 自己決定権 2

自己決定権とは(2) 問い直される自己決定権(9)

2 人間の尊厳 11

二つの人間の尊厳観(12) 法・倫理原則としての人間の尊厳(15)  
人間の尊厳への関係論的アプローチ(18)

第1章 人工生殖

生命の神秘への挑戦

1 生命の誕生と不妊 23

生命の成り立ち(23) 不妊治療と排卵誘発剤(24)

## 2 様々な人工生殖技術 25

人工授精 (26) 体外受精 (34) 代理懐胎 (44)

## 3 人工生殖が問いかけるもの 54

人工生殖技術と人格 (55) 生殖の意味 (57)  
残された問題 (59)

## 第2章 人間のクローン コピーされる「いのち」

### 1 ドリー誕生の衝撃 62

ドリー誕生とその意味 (62) 各国の対応 (65)

### 2 クローン技術の夢と野望 73

科学技術と社会 (73) クローニングが考えられるケース (75)

### 3 なぜクローン人間をつくってはいけないのか 81

倫理的直感に反するからか (81) 社会秩序を混乱させるからか (82)  
危険性があるからか (83) 人工生殖の枠組みはどこまで通用する  
か (86) 人間の尊厳に反するからか (88) クローニングと家族  
倫理 (93) 子どもの誕生を目的としないクローニング——多能性

第3章

人工妊娠中絶

産まない権利か、生まれる権利か

1 中絶問題の歴史

103

古代から中世まで (103)  
現代における動き (107)

社会主義国と北欧諸国 (106)

2 各国の現行中絶法と中絶の実態

108

各国の現行中絶法 (108) 各国の中絶の実態 (112)

3 わが国の中絶の歴史と中絶法

116

中絶の歴史と堕胎罪 (116) 中絶規制法 (118)

4 中絶は認められるか

122

胎児の生命権 (122) 女性の自己決定権 (129)  
残された問題点 (132)

## 第4章

## 医療の法と倫理

患者を支える医療と看護

## 1 患者の権利とは

139

患者の権利の歴史 (139)

医療行為と法 (146)

患者の権利の内容 (145)

## 2 ガン告知とホスピス

152

ガン告知の現状 (152)

ガン告知のあるべき姿 (157)

ガン告知をめぐる裁判と文化 (155)

ホスピス医療の理念と実際 (161)

## 3 看護の倫理

166

ナーシング・アドボカシーの倫理 (167)

ケア倫理 (168)

患者の何を擁護するのか (171) 「患者の擁護者」としての看護師に  
求められること (173)

## 第5章

## 安楽死・尊厳死

生命の尊重と人間の尊厳

## 1 安楽死・尊厳死とは

177

安楽死とは (177)

尊厳死とは (182)

第6章

脳死・臓器移植  
生と死のはざま

- 1 脳死とは何か 215
  - 脳死とは (215)
  - 脳死の概念 (218)
  - 各国の現状 (220)
- 2 臓器移植法 223
  - 臓器の法理 (223)
  - 立法までの経過 (224)
  - 旧「臓器移植法」の骨子 (225)
  - 改正「臓器移植法」 (229)
  - 改正「臓器移植法」の問題点 (232)
- 3 脳死説は認められるか 236
  - 脳死説をめぐる賛否論 (236)
  - 脳死説の合理性 (239)
- 2 安楽死の倫理と法 184
  - 安楽死の論点 (185)
  - わが国の安楽死裁判 (188)
  - 安楽死に関する立法 (192)
- 3 尊厳死の倫理と法 198
  - 尊厳死の論点 (198)
  - 尊厳死をめぐる裁判 (203)
  - 尊厳死に関する立法 (208)

## 4 なぜ脳死・臓器移植は受け入れられないのか 244

和田心臓移植事件 (244) 日本人の死生観と脳死・臓器移植 (247)  
 残された課題 (252)

## 主要参考文献 255

あとがき 261

## 索引

## コラム

- |   |               |     |
|---|---------------|-----|
| 1 | 不妊治療にかかる時間と費用 | 40  |
| 2 | クローン人間の伝説     | 67  |
| 3 | 生命擁護派の殺人      | 135 |
| 4 | 東洋の「医の倫理」     | 172 |
| 5 | 日本人のポックリ信仰    | 211 |
| 6 | 記憶を持つ心臓?      | 240 |